

第 15 回 廃棄物対策専門委員会 議事要旨

日時：2017年6月19日（月）13:00～15:00

場所：原子力損害賠償・廃炉等支援機構 第二大会議室

1. 技術戦略プラン 2017 について（廃棄物対策関連）

NDF 事務局より、技術戦略プラン 2017（廃棄物対策関連）について説明した。

専門委員からの主な意見は以下のとおり。

- 放射性廃棄物対策における安全確保の考え方についてはIAEA基準をベースに記載されているので、「クリアランス」の説明においては日本の法律名を持ち出すことなく、一般化した表現を用いた方が良い。
- 性状把握に関する記載において、「文献値を利用したから不確実性が大きく、分析値を用いることによって不確実性が低減される」という表現は適切でないことから再考のこと。
- 固体廃棄物の管理の方針を記載する節において、語尾適用の妥当性を再検討のこと。
- 先行的処理に関する記載において、「処理プラント」の表現は、試験規模を正確に示すため「実規模設備」としてはどうか。
- 被ばく低減に関する記載において、将来の規制・法令の見直しの可能性を考慮してはどうか。
- 「放射性廃棄物」、「固体廃棄物」、「廃棄物」等と種々の言葉が用いられているが、一般の方が読むことを前提に、統一的な表現あるいは違いが分かりやすい構成を工夫してはどうか。
- 処分前管理の重要性や処分前管理に重点を置く理由について、明確に記載した方が良い。

2. その他

- 次回廃棄物対策専門委員会について

以 上